

入札書、委任状等作成要項

1. 入札書の件名

- ・購入等件名欄は「重油 J I S 1 種 1 号」とすでに記入されていますのでご確認ください。

2. 提出する入札書、委任状の書式及びその日付について

- (1) 競争参加者本人（代表者）が第1回の入札書を受領期限内に提出し、開札日に立会ったうえ、開札日当日第2回以降の再入札を行う場合。

第1回の入札書・・・別紙③－1 受領期限内の日付 記載例参照
必要な委任状・・・・・・無し
第2回以降の入札書・・・別紙③－1 日付は開札日となります。

- (2) 競争参加者本人（代表者）から委任を受けた者（代理人（支店長、営業所長等））が第1回の入札書を受領期限内に提出し、開札日に立会ったうえ、開札日当日第2回以降の再入札を行う場合。

第1回の入札書・・・別紙③－2 受領期限内の日付 記載例参照
必要な委任状・・・・・・別紙④－1 受領期限内の日付 記載例参照
第2回以降の入札書・・・別紙③－2 日付は開札日となります。

- (3) 競争参加者本人（代表者）から委任を受けた者（代理人（支店長、営業所長等））から、さらに委任を受けた者（復代理人）が第1回の入札書を受領期限内に提出し、開札日に立会ったうえ、開札日当日第2回以降の再入札を行う場合。

第1回の入札書・・・別紙③－3 受領期限内の日付 記載例参照
必要な委任状・・・・・・別紙④－1、別紙④－2 受領期限内の日付 記載例参照
第2回以降の入札書・・・別紙③－3 日付は開札日となります。

3. 落札後の契約等権限について

落札決定、交渉後の契約の締結時において、契約者等の権限者を競争参加者本人（代表者）ではなく代理人にすることが予め見込まれる場合は、入札書受領期限までに別紙⑤の委任状を提出してください。

4. その他

- ・入札書等に使用する印にシャチハタ等ゴム製のものは使用できません。
- ・開札日当日は、本人確認が出来る印鑑を持参ください。委任を受けた者が立ち会う場合は「委任状」に使用している印鑑と同じものを持参ください。
- ・2回以降の入札を1回の入札者から委任を受けた者が行うこととなった場合は、「委任状」を当日持参ください。（日付は開札日となります。すでに提出済みの場合は不要です。）
- ・誓約書、申立書等その他書類の日付は受領期限内の日付となります。
- ・委任状等は「入札書の封筒」（別紙「入札書封緘例」で作成したもの）とは別にして提出してください。

別紙①

誓約書

経理責任者

独立行政法人国立病院機構

神奈川病院長 根本 悦夫 殿

私は、平成30年1月24日付入札公告（重油J I S 1種1号の一般競争入札）で示された競争に参加する者の必要資格（競争参加資格）を有していることを誓約いたします。
なお、競争参加資格を証するものとして、次の書類を添付いたします。

【添付書類】

- ☐ 厚生労働省競争参加資格（全省庁統一資格）の写し
- ☐ 重油J I S 1種1号一般競争入札に係る契約・納入計画書（別紙②）
- ☐ 石油精製業者の出荷証明書
- ☐ 試験成績分析表
- ☐ 販売業許可書（写）

平成 年 月 日

所 在 地
商 号 又 は 名 称
代表者職・氏名

(印)

経理責任者

独立行政法人国立病院機構

神奈川病院長 根本 悦夫 殿

私は、平成〇〇年〇月〇日付入札公告（重油 J I S 1 種 1 号の一般競争入札）で示された競争に参加する者の必要資格（競争参加資格）を有していることを誓約いたします。

なお、競争参加資格を証するものとして、次の書類を添付いたします。

【添付書類】

- ☐ 厚生労働省競争参加資格（全省庁統一資格）の写し
- ☐ 重油 J I S 1 種 1 号一般競争入札に係る契約・納入計画書（別紙②）
- ☐ 石油精製業者の出荷証明書
- ☐ 試験成績分析表
- ☐ 販売業許可書（写）

平成 〇〇年 〇〇月 〇〇日

所 在 地 〇〇都道府県〇〇市区町村〇〇*丁目*番*号
商 号 又 は 名 称 〇〇〇〇株式会社
代表者職・氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 (印)

別紙②

一般競争入札に係る契約・納入計画書

購入等件名：重油 J I S 1 種 1 号

入札参加会社名 ()

1. 契約予定者の名称

- ## 2. 納入営業所等の名称

3. 納入営業所等の所在地等
 〒

電話番号 _____

ファクシミリ番号 ー ー

4. 納入営業所等の担当者職氏名

5. 納入営業所からの時間帯

病院まで約 分

病院まで約 km

- ## 6. 備考

別紙②

一般競争入札に係る契約・納入計画書

記載例

購入等件名：重油 J I S 1 種 1 号

入札参加会社名（〇〇〇〇株式会社）

1. 契約予定者の名称

〇〇〇〇株式会社

代表取締役社長

〇〇 〇〇

2. 納入営業所等の名称

〇〇〇〇株式会社

〇〇支店

3. 納入営業所等の所在地等

〒***-****

〇〇県〇〇市〇〇町*-*-***

電話番号 **-*****-****

ファクシミリ番号 **-*****-****

4. 納入営業所等の担当者職氏名

〇〇〇〇 〇〇 〇〇

5. 納入営業所等からの時間帯

病院まで約〇〇分

病院まで約〇〇km

6. 備考

(第 回入札)

入札書

1. 購入等件名 重油 J I S 1 種 1 号

2. 入札金額 ㍲ _____ . - (1 K L 単価 税抜)

上記購入等件名について、入札説明書等の関係書類をすべて熟知、承諾のうえ、
上記の金額をもって入札いたします。

平成 年 月 日

住 所
商号又は名称
代表者職氏名

(印)

経理責任者

独立行政法人国立病院機構

神奈川病院長 根本 悦夫 殿

別紙③－ 1

(本人が入札する場合)

(第 回入札)

入札書

記載例

1. 購入等件名 重油 J I S 1 種 1 号

2. 入札金額 ¥〇〇, 〇〇〇. - (1 K L 単価 税抜)

上記購入等件名について、入札説明書等の関係書類をすべて熟知、承諾のうえ、
上記の金額をもって入札いたします。

平成 〇〇年 〇〇月 〇〇日

住 所 〇〇都道府県〇〇市区町村〇〇*丁目*番*号
商号又は名称 〇〇〇〇株式会社
代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 (印)

経理責任者

独立行政法人国立病院機構

神奈川病院長 根本 悦夫 殿

(第 回入札)

入札書

１．購入等件名 重油 J I S １ 種 １ 号

２．入札金額 ㍶ _____ . ー (１ K L 単価 税抜)

上記購入等件名について、入札説明書等の関係書類をすべて熟知、承諾のうえ、
上記の金額をもって入札いたします。

平成 年 月 日

住 所
商 号 又 は 名 称
代 表 者 職 氏 名

代 理 人
商 号 又 は 名 称
代 理 人 職 氏 名

(印)

経理責任者

独立行政法人国立病院機構

神奈川病院長 根本 悦夫 殿

別紙③－２

（代理人が入札する場合）

（第 回入札）

入札書

記載例

１．購入等件名 重油 J I S Ⅰ 種 Ⅰ 号

２．入札金額 ¥○○, ○○○. －（Ⅰ K L 単価 税抜）

上記購入等件名について、入札説明書等の関係書類をすべて熟知、承諾のうえ、
上記の金額をもって入札いたします。

平成 ○○年 ○○月 ○○日

住 所 ○○都道府県○○市区町村○○*丁目*番*号
商号又は名称 ○○○○株式会社
代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○（印なし）

代 理 人 ○○都道府県○○市区町村○○*丁目*番*号
商号又は名称 ○○○○株式会社○○支店
代理人職氏名 ○○支店長 ○○ ○○（印）

経理責任者

独立行政法人国立病院機構

神奈川病院長 根本 悦夫 殿

(第 回入札)

入札書

1. 購入等件名 重油 J I S 1 種 1 号

2. 入札金額 ㄥ _____ . - (1 K L 単価 税抜)

上記購入等件名について、入札説明書等の関係書類をすべて熟知、承諾のうえ、
上記の金額をもって入札いたします。

平成 年 月 日

住 所
商号又は名称
代表者職氏名

代 理 人
商号又は名称
代理人職氏名

復 代 理 人
復代理人職氏名

(印)

経理責任者

独立行政法人国立病院機構

神奈川病院長 根本 悦夫 殿

別紙③－3

(復代理人が入札する場合)

(第 回入札)

入札書

記載例

1. 購入等件名 重油 J I S 1 種 1 号

2. 入札金額 ¥〇〇, 〇〇〇. - (1 K L 単価 税抜)

上記購入等件名について、入札説明書等の関係書類をすべて熟知、承諾のうえ、
上記の金額をもって入札いたします。

平成 〇〇年 〇〇月 〇〇日

住 所 〇〇都道府県〇〇市区町村〇〇*丁目*番*号
商号又は名称 〇〇〇〇株式会社
代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 (印なし)

代 理 人 〇〇都道府県〇〇市区町村〇〇*丁目*番*号
商号又は名称 〇〇〇〇株式会社〇〇支店
代理人職氏名 〇〇支店長 〇〇 〇〇 (印なし)

復 代 理 人 〇〇〇〇株式会社〇〇支店
復代理人職氏名 〇〇〇〇 〇〇 〇〇 (印)

経理責任者

独立行政法人国立病院機構

神奈川病院長 根本 悦夫 殿

委任状

経理責任者

独立行政法人国立病院機構

神奈川病院長 根本 悦夫 殿

私は、下記の者を代理人と定め、独立行政法人国立病院機構神奈川病院が行う平成 年 月 日開札の重油 J I S 1 種 1 号にかかる一般競争入札について、下記事項に関する権限を委任します。

記

1. 見積、入札に関すること。
2. 復代理人を選任すること。
3. その他、上記に付随する一切のこと。

平成 年 月 日

委 任 者
所 在 地
商号又は名称
代表者職氏名

(印)

代 理 人
所 在 地
商号又は名称
代理人職氏名

(印)

別紙④-1

(入札者→代理人へ委任する場合)

委任状

記載例

経理責任者

独立行政法人国立病院機構

神奈川病院長 根本 悦夫 殿

この日付は、開札日を
記載すること。

私は、下記の者を代理人と定め、独立行政法人国立病院機構神奈川病院が行う平成〇〇年〇〇月〇〇日開札の重油 J I S 1 種 1 号にかかる一般競争入札について、下記事項に関する権限を委任します。

記

1. 見積、入札に関すること。
2. 復代理人を選任すること。
3. その他、上記に付随する一切のこと。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

委 任 者

所 在 地 〇〇都道府県〇〇市区町村〇〇*丁目*番*号

商号又は名称 〇〇〇〇株式会社

代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 (印)

代 理 人

所 在 地 〇〇都道府県〇〇市区町村〇〇*丁目*番*号

商号又は名称 〇〇〇〇株式会社〇〇支店

代理人職氏名 〇〇支店長 〇〇 〇〇 (印)

委任状

経理責任者

独立行政法人国立病院機構

神奈川病院長 根本 悦夫 殿

私は、下記の者を代理人と定め、独立行政法人国立病院機構神奈川病院が行う平成 年 月 日開札の重油 J I S 1 種 1 号にかかる一般競争入札について、下記事項に関する権限を委任します。

記

1. 見積、入札に関すること。
2. その他、上記に付随する一切のこと。

平成 年 月 日

の代理人

所 在 地
商 号 又 は 名 称
代理人職・氏名

(印)

復 代 理 人
所 在 地
商 号 又 は 名 称
復代理人職氏名

(印)

別紙④-2

(代理人→復代理人へ委任する場合)

委任状

記載例

経理責任者

独立行政法人国立病院機構

神奈川病院長 根本 悦夫 殿

この日付は、開札日を
記載すること。

私は、下記の者を代理人と定め、独立行政法人国立病院機構神奈川病院が行う平成〇〇年〇〇月〇〇日開札の重油JIS1種1号にかかる一般競争入札について、下記事項に関する権限を委任します。

記

1. 見積、入札に関すること。
2. その他、上記に付随する一切のこと。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇〇〇株式会社

代表取締役社長 〇〇 〇〇の代理人

所 在 地 〇〇都道府県〇〇市区町村〇〇*丁目*番*号

商号又は名称 〇〇〇〇株式会社〇〇支店

代理人職・氏名 〇〇支店長 〇〇 〇〇 (印)

復 代 理 人

所 在 地 〇〇都道府県〇〇市区町村〇〇*丁目*番*号

商号又は名称 〇〇〇〇株式会社〇〇支店

復代理人職氏名 〇〇〇〇 〇〇 〇〇 (印)

別紙⑤

委任状

経理責任者

独立行政法人国立病院機構

神奈川病院長 根本 悦夫 殿

私は、下記の者を代理人と定め、独立行政法人国立病院機構神奈川病院が行う平成 年 月 日開札の重油 J I S 1 種 1 号にかかる一般競争入札について、下記事項に関する権限を委任します。

記

1. 契約の締結に関すること。（契約の変更、解除に関するを含む。）
2. 契約品目の納入に関すること。
3. 契約代金の請求及び受領に関すること。
4. その他、上記に付随する一切のこと。

平成 年 月 日

委 任 者
所 在 地
商号又は名称
代表者職氏名

(印)

代理人職氏名
所 在 地
商号又は名称
代理人職氏名

(印)

別紙⑤

(入札者→支店長等)

委任状

記載例

経理責任者

独立行政法人国立病院機構

神奈川病院長 根本 悦夫 殿

この日付は、開札日を
記載すること。

私は、下記の者を代理人と定め、独立行政法人国立病院機構神奈川病院が行う平成〇〇年〇〇月
〇〇日開札の重油 J I S 1 種 1 号にかかる一般競争入札について、下記事項に関する権限を委任
します。

記

1. 契約の締結に関する事。 (契約の変更、解除に関する事を含む。)
2. 契約品目の納入に関する事。
3. 契約代金の請求及び受領に関する事。
4. その他、上記に付随する一切の事。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

委 任 者

所 在 地 〇〇都道府県〇〇市区町村〇〇*丁目*番*号

商号又は名称 〇〇〇〇株式会社

代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 (印)

代理人職氏名

所 在 地 〇〇都道府県〇〇市区町村〇〇*丁目*番*号

商号又は名称 〇〇〇〇株式会社〇〇支店

代理人職氏名 〇〇支店長 〇〇 〇〇 (印)

申立書

平成 年 月 日

経理責任者

独立行政法人国立病院機構

神奈川病院長 根本 悦夫 殿

住 所

商号又は名称

代表者職氏名

(印)

「独立行政法人国立病院機構神奈川病院 重油 J I S 1 種 1 号」の入札に参加するに当たって、以下のとおり誓約いたします。

- 1 独立行政法人国立病院機構契約事務取扱細則（平成 1 6 年細則第 6 号）第 5 条の規定に該当する者でないこと。
- 2 独立行政法人国立病院機構契約事務取扱細則（平成 1 6 年細則第 6 号）第 6 条の規定に該当する者でないこと。

《参照条文》

独立行政法人国立病院機構契約事務取扱細則（平成16年細則第6号）

第5条 経理責任者は、特別な理由がある場合を除き、次の各号のいずれかに該当する者を一般競争に参加させることができない。

- 一 契約を締結する能力を有しない者
- 二 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- 三 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者
- 四 独立行政法人国立病院機構反社会的勢力への対応に関する規程（平成27年規程第63号）第2条各号に掲げる者

第6条 経理責任者は、次の各号のいずれかに該当すると認められる者をその事実があった後一定期間一般競争に参加させないことができる。これを代理人、支配人その他の使用人として使用する者についても、同様とする。

- 一 契約の履行に当たり、故意に工事、製造その他の役務を粗雑に行い、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
 - 二 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し、若しくは不正な利益を得るための連合をした者
 - 三 交渉権者が契約を結ぶこと又は契約者が履行することを妨げた者
 - 四 監督又は検査の実施に当たり職員及び経理責任者が委託した者の職務の執行を妨げた者
 - 五 正当な理由なく契約を履行しなかった者
 - 六 契約により、契約の後に代価の額を確定する場合において、当該代価の請求を故意に虚偽の事実に基づき過大な額で行った者
 - 七 前各号のいずれかに該当する事実があった後2年を経過しない者を契約の履行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用した者
 - 八 前各号に類する行為を行なった者
- 2 経理責任者は、前項の規定に該当する者を入札代理人として使用する者を一般競争に参加させないことができる。
- 3 第1項の期間その他必要事項は、別に定める。

別紙⑥

契約細則第5条及び第6条にかかる証明の例

記載例

申立書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

経理責任者

独立行政法人国立病院機構

神奈川病院長 根本 悦夫 殿

住 所 〇〇県〇〇市〇〇町*-*-*-***

商号又は名称 〇〇〇〇株式会社

代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 (印)

「独立行政法人国立病院機構神奈川病院 重油JIS1種1号」の入札に参加するに当たって、以下のとおり誓約いたします。

- 1 独立行政法人国立病院機構契約事務取扱細則（平成16年細則第6号）第5条の規定に該当する者でないこと。
- 2 独立行政法人国立病院機構契約事務取扱細則（平成16年細則第6号）第6条の規定に該当する者でないこと。

国立病院機構におけるコンプライアンス推進のお知らせ(事業者の皆様へ)

国立病院機構では、機構の役職員が全ての法令等を遵守し、社会規範を尊重するとともに、機構の業務活動が高い倫理性を持って行われるよう努めています。

独立行政法人国立病院機構では、平成20年3月31日付で『独立行政法人国立病院機構におけるコンプライアンス推進規程』を制定し、同年4月1日から施行してコンプライアンス遵守に取り組んでいるところです。

その取り組みを確実に推進するためには、当院と取引関係にある事業者の皆様方の協力も必要不可欠となっておりますので、当機構が取り組んでいるコンプライアンスの推進に関しご理解とご協力を頂きたい、下記のとおりお知らせいたしますので、よろしくお願いします。

また、事業者の皆様方と国立病院機構との業務上の適切な関係を保つためにも、仮に、今後、機構の役職員と結託して不正な行為が行われた場合は、事業者に対しても指名停止等のペナルティーを科すことといたしましたので、ご承知おき願います。

なお、当該不正な行為には、例えば、機構の役職員からの求めに応じるか否かにかかわらず、証憑書類等を別の内容に書き換えるなどした場合も含まれますのでお気をつけ願います。

また、役職員からこれらの依頼等があった場合には、速やかに、他の役職員や、所轄のブロック事務所へご連絡下さいますようお願いいたします。

記

○ 制定の趣旨

医療を提供する病院の法令違反は、患者の生命に影響を及ぼすおそれがあり、また、不祥事は、信用失墜による負の連鎖から、病院経営上重大な影響を及ぼすおそれがあることから、安心・安全な医療の提供及び健全な病院運営を着実に遂行していかなければなりません。

このためには、これまで以上に、職員一人ひとりが法令遵守を徹底し、高い倫理観を持った組織を形成していくことが不可欠であり、法令等を遵守することにより社会規範を尊重し、高い倫理性を持った業務活動（コンプライアンス）を行っていくことが必要です。

現在、社会全体でコンプライアンスに対する取り組みが推進されていることを踏まえ、国立病院機構としても、その果たすべき使命を着実に遂行するに当たって、法令遵守を推進していくことを明確にし、さらに国立病院機構全体で法令遵守の取り組みを実践していくことを通じて、社会的貢献を図っていくため、推進規程を制定したものであります。

○ 法令等の遵守に関すること（推進規程第5条関係）

推進規程第5条第1項では、「機構の業務活動の実施、経理事務の遂行等に当たっては、法令等を遵守し、不正を行ってはならない」と規定され、業務活動に関する全てのものがコンプライアンスの対象になります。

また、本条第2項では、「業務活動で得た診療データ等の記録保存や厳正な取扱いを徹底」するものとして、法令等に規定するものに限らず、業務活動において作成・記録を行う全てのデータ（書面及び電磁的によるものなどその媒体を問わない。）も対象となります。

○ 利益相反に関すること（推進規程第7条関係）

推進規程第7条では、「機構の業務活動の実施に当たり、個人と組織、あるいは異なる組織との利益の衝突に細心の注意を払い、公共性に配慮しつつ適切に対応するものとする。」ことを明示し、当院の利益を損なうような活動を禁止し、また、所属する組織の長の承諾無しに当院の利益と反する可能性のある行為や地位に就くことを禁止するものであり、特定独立行政法人として公共性のある医療を提供する立場に十分配慮し、適切に対応することを規定しているものです。

『独立行政法人国立病院機構におけるコンプライアンス推進規程』はこちら。

http://www.hosp.go.jp/13_5099.html

交付日：平成 年 月 日

交付者：企画課 契約係長

受領者：

※） 病院から取引業者等に交付した場合は、(写)を病院に残すこと。

国立病院機構におけるコンプライアンス推進のお知らせ(事業者の皆様へ)

記載例

国立病院機構では、機構の役職員が全ての法令等を遵守し、社会規範を尊重することにも、機構の業務活動が高い倫理性を持って行われるよう努めています。

独立行政法人国立病院機構では、平成20年3月31日付で『独立行政法人国立病院機構におけるコンプライアンス推進規程』を制定し、同年4月1日から施行してコンプライアンス遵守に取り組んでいるところです。

その取り組みを確実に推進するためには、当院と取引関係にある事業者の皆様方の協力も必要不可欠となっておりますので、当機構が取り組んでいるコンプライアンスの推進に関しご理解とご協力を頂きたい、下記のとおりお知らせいたしますので、よろしくお願い致します。

また、事業者の皆様方と国立病院機構との業務上の適切な関係を保つためにも、仮に、今後、機構の役職員と結託して不正な行為が行われた場合は、事業者に対しても指名停止等のペナルティーを科すことといたしましたので、ご承知おき願います。

なお、当該不正な行為には、例えば、機構の役職員からの求めに応じるか否かにかかわらず、証憑書類等を別の内容に書き換えるなどした場合も含まれますのでお気をつけ願います。

また、役職員からこれらの依頼等があった場合には、速やかに、他の役職員や、所轄のブロック事務所へご連絡下さいますようお願い致します。

記

○ 制定の趣旨

医療を提供する病院の法令違反は、患者の生命に影響を及ぼすおそれがあり、また、不祥事は、信用失墜による負の連鎖から、病院経営上重大な影響を及ぼすおそれがあることから、安心・安全な医療の提供及び健全な病院運営を着実に遂行していかなければなりません。

このためには、これまで以上に、職員一人ひとりが法令遵守を徹底し、高い倫理観を持った組織を形成していくことが不可欠であり、法令等を遵守することにより社会規範を尊重し、高い倫理性を持った業務活動（コンプライアンス）を行っていくことが必要です。

現在、社会全体でコンプライアンスに対する取り組みが推進されていることを踏まえ、国立病院機構としても、その果たすべき使命を着実に遂行するに当たって、法令遵守を推進していくことを明確にし、さらに国立病院機構全体で法令遵守の取り組みを実践していくことを通じて、社会的貢献を図っていくため、推進規程を制定したものであります。

○ 法令等の遵守に関すること（推進規程第5条関係）

推進規程第5条第1項では、「機構の業務活動の実施、経理事務の遂行等に当たっては、法令等を遵守し、不正を行ってはならない」と規定され、業務活動に関する全てのものがコンプライアンスの対象になります。

また、本条第2項では、「業務活動で得た診療データ等の記録保存や厳正な取扱いを徹底」するものとして、法令等に規定するものに限らず、業務活動において作成・記録を行う全てのデータ（書面及び電磁的によるものなどその媒体を問わない。）も対象となります。

○ 利益相反に関すること（推進規程第7条関係）

推進規程第7条では、「機構の業務活動の実施に当たり、個人と組織、あるいは異なる組織との利益の衝突に細心の注意を払い、公共性に配慮しつつ適切に対応するものとする。」ことを明示し、当院の利益を損なうような活動を禁止し、また、所属する組織の長の承諾無しに当院の利益と反する可能性のある行為や地位に就くことを禁止するものであり、特定独立行政法人として公共性のある医療を提供する立場に十分配慮し、適切に対応することを規定しているものです。

『独立行政法人国立病院機構におけるコンプライアンス推進規程』はこちら。

http://www.hosp.go.jp/13_5099.html

交付日：平成〇〇年〇〇月〇〇日

交付者：企画課 契約係長

受領者：〇〇 〇〇

※) 病院から取引業者等に交付した場合は、(写)を病院に残すこと。

契約に係る公表対象確認書

1. 貴社の直近の事業年度における次の事項について記載してください。

(※ただし下記2. ①及び②とも「無」に○印を記載した場合は、記載不要です。)

①総売上高又は事業収入

千円

②国立病院機構との取引高

千円

③上記①に占める②の割合(①/②)

%

2. 契約予定日(平成 年 月 日現在)において、次の①又は②に関する該当の有無を記載願います。

(※ただし、上記1. ③において、33. 3%(1/3)未満の数字を記載した場合は、記載不要です。)

①国立病院機構の役員を経験した者に係る貴社への再就職の有無

有 ・ 無

②国立病院機構の課長相当職(※1)以上の職を経験した者に係る貴社の役員等(※2)への再就職の有無

(※1)「課長相当職」とは、役職手当の支給対象となる職員(専門職、医長、看護師長以上など)です。

国立病院機構職員給与規程別表第15参照 <HPの給与規程のURL:<http://www.hosp.go.jp/12,5401,81.html>>

(※2)「役員等」には、役員のほか、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、

経営や業務運営について、助言するなどにより影響力を与え得ると認められる者を含みます。

有 ・ 無

3. 上記1③において、33. 3%(1/3)以上の場合、かつ、上記2において、①、②のいずれかが「有」であった場合に、以下について、記載してください。

①再就職者の人数

人

②貴社における職名及び国立病院機構における最終職名(複数名該当する場合は全て記載してください)

貴社における職名	国立病院機構における最終職名

4.. 上記1から3までに協力できない場合に、協力できない旨を記載してください

国立病院機構神奈川病院 担当者あて

平成 年 月 日

住所
会社名
代表者

印

契約に係る公表対象確認書

記載例

1. 貴社の直近の事業年度における次の事項について記載してください。
 (※ただし下記2. ①及び②とも「無」に○印を記載した場合は、記載不要です。)

①総売上高又は事業収入

千円

②国立病院機構との取引高

千円

③上記①に占める②の割合(①/②)

この日付は、開札日
を記載すること。

%

2. 契約予定日(平成 年 月 日現在)において、次の①又は②に関する該当の有無を記載願います。
 (※ただし、上記1. ③において、33. 3%(1/3)未満の数字を記載した場合は、記載不要です。)

①国立病院機構の役員を経験した者に係る貴社への再就職の有無

有 ・ 無

②国立病院機構の課長相当職(※1)以上の職を経験した者に係る貴社の役員等(※2)への再就職の有無
 (※1)「課長相当職」とは、役職手当の支給対象となる職員(専門職、医長、看護師長以上など)です。

国立病院機構職員給与規程別表第15参照 <HPの給与規程のURL: <http://www.hosp.go.jp/12,5401,81.html>>

(※2)「役員等」には、役員のほか、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、
 経営や業務運営について、助言するなどにより影響力を与え得ると認められる者を含みます。

有 ・ 無

3. 上記1③において、33. 3%(1/3)以上の場合、かつ、上記2において、①、②のいずれかが「有」であった場合に、以下について、記載してください。

①再就職者の人数

人

②貴社における職名及び国立病院機構における最終職名(複数名該当する場合は全て記載してください)

貴社における職名	国立病院機構における最終職名

- 4.. 上記1から3までに協力できない場合に、協力できない旨を記載してください

国立病院機構神奈川病院 担当者あて

平成 年 月 日

住所
会社名
代表者

印

＜独立行政法人の契約に係る情報の公表 公表様式例＞

○公表対象要件に該当する契約先についての公表様式例

「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」（平成22年12月7日閣議決定）を踏まえ、次の要件に該当する契約先について、契約先の協力を得て、各契約ごとに、当機構OBの再就職に係る情報及び当機構との取引に係る情報を公表するものです。

（公表対象の要件）

- ①当機構の役員経験者が再就職している、又は当機構の課長相当職以上の職の経験者が役員等として再就職している。
- ②総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引割合が3分の1以上である。

【競争入札による契約】

物品等又は役務の 名称及び数量	経理責任者氏 名、施設名称等	契約を締結し た日	契約相手方の氏 名及び住所	契約金額	当機構OBの再就職に係る情報			備考 (当該契約が一者 応札・応募であつ たか等)
					再就職者の 人数	現在の職名	独法での最終職名	当機構との取引に係る 情報
○○○	○○○○	H23. 7. ○	○○○○	○百万円	1人	取締役	監事	取引高 ○百万円 1/3以上1/2 未満
□□□	□□□□	H23. 8. □	□□□□	○百万円	3人	代表取締役 監査役 部長	理事 理事 □□課長	取引高 □百万円 1/2以上2/3 未満 一者応札

【随意契約】

物品等又は役務の 名称及び数量	経理責任者氏 名、施設名称等	契約を締結し た日	契約相手方の氏 名及び住所	契約金額	当機構OBの再就職に係る情報			備考
					再就職者の 人数	現在の職名	独法での最終職名	当機構との取引に係る 情報
×××	××××	H23. 7. ×	××××	○百万円	2人	常務取締役 顧問(非常勤)	副理事長 ○部長	取引高 ×百万円 2/3以上
△△△	△△△△	H23. 9. △	△△△△	○百万円	1人	理事(非常勤)	理事	取引高 △百万円 1/3以上1/2 未満

＜注＞

- 1「当機構OBの再就職に係る情報」の各欄には、契約締結日時点の情報を掲載しています。
- 2「当機構との取引に係る情報」の「取引高」欄には、契約締結時点での契約先の直近の財務諸表の対象事業年度における当機構との取引高を、「取引割合」欄には、当該事業年度における総売上高又は事業収入に占める当機構との取引高の割合につき、1/3以上1/2未満、1/2以上2/3未満、または2/3以上のいずれに該当するかを掲載しています。

※情報提供等につき協力が得られなかった契約先について公表する場合の様式例

【情報提供等について協力が得られなかった契約先】

物品等又は役務の 名称及び数量	経理責任者氏 名、施設名称等	契約を締結し た日	契約相手方の氏 名及び住所	契約金額	備考
***	***	H23. 7. *	***	○百万円	

別紙⑨

入札辞退届

1. 購入等件名 重油 J I S 1 種 1 号

上記購入等件名について、都合により辞退します。

平成 年 月 日

経理責任者

独立行政法人国立病院機構

神奈川病院長 根本 悦夫 殿

住 所

商号又は名称

代表者職氏名

印

問い合わせ用紙

受信先

発信元

名称 独立行政法人 神奈川病院
国立病院機構
事務部企画課

名称

氏名 重油 入札担当 行

氏名 _____

電話番号 0463-81-1771

電話番号 _____

ファクシミリ番号 0463-82-7533

ファクシミリ番号

問い合わせ内容

添付資料（有・無）枚数 枚

会社名：
住所：〒

担当者名： _____
電話番号： _____
ファクシミリ番号： _____

入札書封緘例

(表面)

入札書
経理責任者
独立行政法人国立病院機構
神奈川病院長 殿
「重油JIS1種1号」一般競争入札
平成〇年〇月〇日開札分
の入札書在中
法人名又は商号

(裏面)

印
印
印

入札説明書交付名簿

平成 年 月 日

購入等件名 重油 J I S 1 種 I 号

独立行政法人国立病院機構神奈川病院

入		会 社 名		受	支 店 名 等	
札		住 所		取	住 所	
者		氏 名		人	氏 名	(印)
		電話番号			電話番号	